



ペンリレー

きんのペン、ぎんのペン、どうのペン

しなやかに生きる

市川 まさき

ここ数年は私の人生にとって「患難時代」とでも言いましょうか、様々な出来事が身に降りかかっています。

私事で恐縮ですが、離婚や家事・子育てといった様々な家庭の事情を抱え、仕事関係では私がお金を貸していた人が急逝したり、自己破産して回収出来ないといった事が相次ぎました。今までお気楽に暮らしてきたツケが回って来たのかもしれない。あまり気力も湧かず外出もせず、そんなと一日のルーティンはこのようになってしまいました。

《まず、子供を学校へ送り出したならテレビをつけて韓国ドラマを見る。これが、一度見出すと次が見たくなくなり毎日見てしまう。→それから最低限の家事や仕事を何とかこなす。→そうこうする内に子供が帰宅する時間となるので夕飯の支度をします。→夕飯を作りながら呑む。世間ではこれをキッチンドリンクカーと言う。→夜は子供が残した料理を、もったいないからと意地で全部食べる。だから太る。》

何とも体たらくですが、それでも30代半ば(といっても少し前の話だが)は仕事や奉仕活動を元気にやっておりました。出張も多く、ある時などは、大連から成田に着いてすぐに車を飛ばして山梨に戻り、小学校のPTA会長で卒業式の祝辞を読んだ後その足で大阪へといった具合でした。

長い人生の中では誰も精神的なアップダウンはあるでしょうし、ストレス耐性も人それぞれです。近頃は、有名人が「うつ病」や「適応障害」を公表し活動休止するというのをよく耳にしますが、私も暫くは無理は禁物と思って居ます。私が山梨に来た時は親兄弟、親戚、友人誰も居ない中で苦労しましたが、今や多くの仲間恵まれ、それだけでも幸いでありました。また、先月鹿児島県の知覧特攻平和会館に行きましたが、予科練出身の祖父が戦死していれば私も存在しなかった訳ですし、まず以って今の平和な日本に生まれた幸運を噛み締め、コロナ時代を含む新しい環境に対応した「しなやか」な生き方をしてゆきたいです。

しなやかに歌って 淋しい時は  
しなやかに歌って この歌を...



ちなみに、この曲のタイトルは、  
「しなやかに歌って ～80年代に向かって」

Y's 紹介はこちら

東日本区のスマホ向けページです。  
他のクラブは何をやっているの？是非チェックしてみてください。



YMCA便り

山梨 YMCA 事総主事  
露木 淳司

子どもたちの夏休みが終わろうとしている中で、デルタ株が猛威を振るう日本では全国的に緊急事態宣言やまん延防止の措置をとるエリアが広がっています。山梨 YMCA では、利用の自粛を呼び掛けたり、習い事の一部休止など対策をとっています。一方で、小学校が分散登校など様々な対応をとる中で、このままいくと9月に入っても朝から学童保育の子どもたちを受け入れるようになるのでは、という可能性もあり、予断を許さない状況が続きます。

大学生はオンラインの授業が当たり前になってきています。特に去年の春入学した学生たちにとっては、学園生活など無縁に近い状況ではないかと推察されます。こんな状況で友達を作れるのかと、気の毒に思います。コロナは終わらないと腹をくくって、そんな若者たちに YMCA としてできることはないか、真剣に考える必要を感じています。

今年の夏はコロナ禍に加えて、天候も不順で、大雨と猛暑の繰り返しでした。いつになったら平穏な日々に戻れるのか憂鬱になりますが、こんな毎日が続く中で、信念を持って進むべき道を見出し、前に向かって歩みを進めることができるか、今こそ真価が問われているのだと思います。もう一度、YMCA、ワイズメンズクラブ共々、こんな時代に私たちが果たすべき役割は何なのか、考えてみようではありませんか。



山梨 YMCA 夏休みわいわい地球塾@朝霧

項目	ニコニコボックス	バザー収益金	クリスマスオークション
目標値	250,000 円	100,000 円	50,000
8月の合計	21,602 円	0 円	
8月末迄累計	41,182 円	0 円	
達成率	16.5 %	0 %	

【註】「註」 8月ニコニコ分は功刀先生の謝礼として、「いのちの電話」に寄付予定です。

THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A.  
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

2021年9月7日(火) 発行

〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7  
山梨 YMCA グローバルコミュニティセンター  
☎055-235-8543 fax055-235-8553  
Mail kofu21@googlegroups.com

- 国際会長主題: "Y's Men with the world" (世界とともにワイズメン) キム・サンチェ (韓国)  
スローガン "Heal the World with Love & Dignity" 「愛と尊厳で世界を癒そう」
- アジア太平洋地域会長主題: "Make a difference beyond the 100th" 大野 勉 (神戸ポート)  
スローガン "Be healthy!" 「健康第一！」
- 東日本区理事主題: 「私たちは次の世代のために何ができるか？」  
"Think for the next generation". 大久保知宏 (宇都宮)  
スローガン 「絆を深めるとき」 "We are stronger together than we are alone"
- あずさ部長主題: 「道を拓く～愛と協力によって」 長谷川 あや子 (東京八王子)
- 甲府 21 クラブ主題: 「地域貢献を活力に！」 "Fundraising through Community Service!" 米長晴信

甲府21ワイズメンズクラブ  
2021年9月会報  
**ユース**

(今月の聖句)

水越 濟 モン、シモン、見よ、サタンはあなたがたを麦のようにふるいにかけることを願って許された。しかし、わたしはあなたの信仰がなくならないように、あなたのために祈った。それで、あなたが立ち直ったときには、兄弟たちを力づけてやりなさい。

ルカによる福音書 22章 31～32節 後藤 哲夫 選

## 9月 会長あいさつ

会長 米長 晴信

8月は大雨と残暑に見舞われ、コロナでは山梨県にまん延防止等重点措置に指定されました。まだしばらくは慎重に行動をして感染防止につとめなければなりません。このため、誠にざんねんではありますが、9月恒例の「ぶどう棚下例会」を断念しました。また、落ち着くまで会場で集まることを避けるため、第一例会を第3週の9月21日に開催する事に決定をいたしました。第1週は第二例会となります。開催方法(リモート、ハイブリッド、会場)については状況を判断して連絡をさせていただきます。

いまのところ11月3日のバザーは開催する予定となっています。今月から、甲府21の目玉となっている野菜販売の準備が始まります。佐藤重良前 CS 委員長のご指導のもと、CS 委員会および会員全員で取り組んでまいりたいと思います。

人が集まるということが難しいため、なかなかその他の CS 活動ができない状況となっていますが、可能な限り皆さんに参加していただけるような地域貢献活動を練ってご案内してまいりますのでよろしくお願いいたします。

感染拡大防止対策の為、例会プログラムは変更する恐れがありますのでご理解ください。

- 【例会プログラム】  
9月第1例会プログラム (会場またはハイブリッド例会)  
日時 2021年9月21日(火) 19:00～  
会場 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
- |               |              |
|---------------|--------------|
| 司会            | 小俣寛書記        |
| 1. 開会点鐘       | 米長晴信会長       |
| 2. ワイズソング     | 1番のみ、音楽のみ    |
| 3. ワイズの信条     | 司会者朗読        |
| 4. 今月の聖句・一言   | 後藤哲夫ワイズ      |
| 5. 会長挨拶、ゲスト紹介 | 米長晴信会長       |
| 6. 委員長スピーチ    | 委員長          |
| 7. 新入会員入会式    | 戸田秀幸 EMC 委員長 |
| 8. ハッピーバースデー  |              |
| 9. 会員スピーチ     |              |
| 10. 諸報告       |              |
| 11. YMCAの歌    | 省略           |
| 12. 閉会点鐘      | 米長晴信会長       |

【8月例会出席者】  
会員数 49名、例会出席者数 38名、  
38÷49 = 78%

Happy Birthday! Happy Birthday!

【9月の誕生者】

<p>&lt;メン&gt;</p> <p>後藤哲夫 (9/1)</p> <p>松村禎夫 (9/3)</p> <p>山口了 (9/9)</p> <p>古屋秀樹 (9/11)</p> <p>清藤城宏 (9/14)</p>	<p>露木魁人 (9/21)</p> <p>&lt;メネット&gt;</p> <p>駒田元子 (9/11)</p> <p>功刀佳津子 (9/23)</p> <p style="text-align: right; color: red;">(敬称略)</p>
--	---

◆【例会報告】◆



2021年8月例会報告(第一例会)
日時 2021年8月3日(火) 19:00~
会場 山梨YMCAグローバルコミュニティーセンター
※ ZOOM 併用によるハイブリッド開催
8月第一例会は、コロナ感染拡大防止を考慮してのハイブリッド方式による開催でした。
◆冒頭の米会長挨拶では、本年度の甲府21ワイズメンズクラブの活動の柱となる「参加して楽しい」会の運営について改めて確認されました。
◆CS委員長のスピーチでは、7月の七夕まつりについての報告と8月のCS活動についての紹介がありました。
◆続いて行われた「入会式」では、宮岡宏実ワイズの紹介による伏見和之様を新入会員としてお迎えしました。
◆最後は、本例会のメインとなる、功刀弘ワイズの著書「良い眠りが認知症を予防する」の出版を記念しての講話でした。



◆【例会報告】◆



2021年8月第二例会報告
日時 2021年8月17日(火) 18:30~
会場 山梨YMCAグローバルコミュニティーセンター
※ ZOOM による完全リモート開催
※ すべて口頭にて提案・報告、紙面資料なし

- ①会長挨拶、ゲスト紹介
●9月17日に予定していた「ぶどう棚下例会」は中止。
●コロナまん延防止等重点措置期間を考慮し9月の例会9月21日(火)を第一例会とし、9月7日(火)を第二例会とする。
●9月21日(火)の例会より、会場準備については、各委員長または委員長代理の5名と役員4名の合計9名で行いたい。(開催時刻30分前集合)
●ゲスト紹介: 松原豊様(紹介者: 宮岡ワイズ)
②委員会報告
●ブリテン委員会: 水越委員長より...原稿提出のメ切等
●CS委員会: 宮岡委員長より...イトーヨーカ堂とのコラボによる秋まつり、大根と白菜の種まき、チャリティーラン・チャリティーバザー等について
●TOF委員会: 葉袋委員長より...切手収集について心掛けておいてほしい!
③その他・諸報告
●米会長より...アジア太平洋地域大会の様子について
★参加者数23名(zoom参加メン: 22名, ゲスト参加1名)

キラキラ教室 野菜・果物の収穫体験会



8月10日 10時30分~12時まで
参加人数 8名 佐藤重良ワイズ 清藤ワイズ 寺田ワイズ 輿水ワイズ 小澤公紀ワイズ 稲垣ワイズ(夫婦) 飯田ワイズ 順不同
畑の野菜類の御協力者 沼田さんご夫妻

晴天の中、キラキラ教室の収穫体験のお手伝いを実施、佐藤重良ワイズが旗振り役となり、甲府21のメンバーがサポートを実施しました。
トマトやきゅうり、なす、ぶどうなど、野菜だけでなく、果物の収穫も行いました。
写真からもわかるように、子供たちの笑顔が輝く、とても楽しいひと時でした。
その場で果物にかぶりつき、新鮮な味を楽しめるのも山梨ならでは!!
子供たちも大喜びでした。
収穫終わりに ご褒美の焼き芋をみんなでもいただきました。

AYC2021 参加レポート (Make a Difference)

水越 正高

去る2021年8月7日 zoom で行われた「アジア太平洋地域コースコンボケーション (AYC)」に参加しました。35歳未満の若者が集まる、有意義なセッションの数々。そこでは様々なプログラムを通して、多様な問題についてディスカッションが繰り広げられ、非常に情熱的でポジティブなイベントの参加者の一員となれました。
2年に一度開催される本イベントは、例年は主催国にて行われるグローバルイベントですが、今回はパンデミック渦中の開催という事もあり、異例のオンライン開催となりました。
私は私用も重なり1日だけの参加となりましたが、貴重な話をたくさん聞くことが出来たので皆さんにシェアしたいと思います。

DAY 1: のメインスピーカーは、Alexander Lacson (弁護士・作家) で、Make a Difference: Love & Heal the World をテーマにお話いただきました。Lacsonさんは、アメリカで発生したアマゾン宅配トラックのホームレス強盗事件を例に、アメリカだけでなく世界中で貧困や経済格差が拡大している事を問題提起、この状況を「社会的病氣」と表現していました。この病氣が世界中を蝕んでいるのは、人々の強欲が原因だと Lacson は強く主張していました。世界中が抱える格差や差別、気候変動などの問題にどのように打ち勝てばよいのか? その答えこそ「愛」「思いやりの心」「笑顔」「言葉」だと表現していました。この「愛」について Lacson さんが「犠牲を払う覚悟があるか?」とメッセージを投げかけている姿は、私の心に強く響きました。格差を解消するための手段として、富を分かち合う事は常に犠牲を伴います。その痛みを許容する勇気を持つ重要性に多くの参加者が頷いていました。

メインスピーカーの講演の後、少人数の分科会に分かれ様々なテーマの講演とディスカッションが実施されました。

私は、Greatness Within (リーダーシップ) のテーマの分科会に参加しました。成長する為のステップにおいて何が重要なのかという話題でした。スピーカーの Dino Badilla さんは、若者の多くが「次のステップにいく為に必要な物は何か?」という質問を投げかけるが、「大事なものは、まず自分がどうなりたいかを考える事だ」「それこそが本当に欲しいものだよ」と優しく語りかけてくださいました。才能を引き出す為には、それぞれの地域においてリーダーシップを巻き起こす事が大事であり、その為には周りの人の良い影響が不可欠であると力強く講演されておりました。

その後は各国のコースが質問や意見をディスカッションし非常に情熱的で活発な交流が繰り広げられました。水越は英語がダメダメなので全然参加できませんでした。悪しからず...

つづく

最後には分科会からの代表者が各ブレイクアウトルームでの議論を発表し、1日目は幕を閉じました。

発表者の1人である、ミャンマーのユースメンバーからは「軍事クーデターやコロナによって多くの人が犠牲になっている事態について非常に悲しみを覚えている」と話が上がりました。私たちが普段、テレビやネット越しのメディアで目の当たりにしている悲しいニュースを、自分が如何に別世界の事として消化してしまっているかを目の当たりにしました。勿論、自分の力だけで解決できる問題でもありません。しかし、世界や身の回りで起こっている問題について、自分の中で考える機会を持つ事の重要性をミャンマーのユース発表を通して気づかされました。全日程の参加ではありませんでしたが、非常に有意義で熱いセッションに参加させていただいた事を御礼・ご報告申し上げます。

劇団かかし座「長靴をはいた猫」鑑賞会

劇団かかし座公演「長靴をはいた猫」鑑賞会
参加人数: 13名(メネット3名を含む)+市川ワイズの息子さん友達(中学生)5名 計18名
★午前中の公演を鑑賞された方について人数が漏れてしまっておりましたら申し訳ございません。

前座の「FUJI SAKURA 塾」による可愛らしいパフォーマンスからスタートした本公演。序盤では、様々な手影絵でのパフォーマンスが披露され、影から生み出される幻想的な表現に息をのみました。その後、お待ちかねの「長靴をはいた猫」の公演がスタート!!

日本初の影絵専門劇団が織りなす影絵劇・歌や踊りも合わさり、観客の皆さんは、あっと言う間に舞台にくぎ付けでした。

劇中では手影絵のワークショップもあり、身近な影を使った遊びを覚えてもらえる一幕もありました。多くの子供たちが影絵劇に夢中になりながら、文化を学び楽しむ様子が印象的でした。

コロナ禍という難しい環境の中、地域に芸能の種を撒き、文化発展に尽力する小侯ワイズとご協力いただいたワイズメンの皆様、大変お疲れ様でした。



ネコから見ても面白いニャ。